

地方と都市の

～地方への新しい関わり方をつくる～

対流に向けて

国土交通省では国土形成計画に基づき、首都圏における国土形成の方針や必要な施策等を「首都圏広域地方計画」として平成28年3月に策定しました。首都圏広域地方計画の施策の一つとして、ワーク・ライフスタイルの多様な選択肢を創出し、首都圏の新たな対流を目指す「二地域居住・移住・定住圏の形成」を推進するための取り組みを進めているところです。これら取り組みを推進していくため、本セミナー及びマッチングイベントは、移住や二地域居住の促進、関係人口等に関わる取組を進めている、または、検討している、関東地方整備局管内の地方公共団体のご担当者または連携している民間の方（企業、NPO、大学等）を対象に実施するもので、実践者による講演や事例紹介、若者の意見や考えに触れる機会等を通じて、各地方公共団体における具体的な課題解決の一助とすることを目的としています。



【申し込み期限】

令和元年

11月19日 17:00 必着
日曜まで

定員**40名**程度

※定員を超える場合は、
先着順とさせていただきます。

参加費無料

参加申し込み方法

参加ご希望の方は、
別添2の様式にご記入いただき、
メールにてお送りください。

【返信先メールアドレス】

✉ syaken_02@jmar.co.jp

参加要件

- ◆ 関東地方整備局管内において、移住や二地域居住等の促進、関係人口に関わる取組を進めている、あるいは関心がある地方公共団体職員の方
- ◆ 関東地方整備局管内において、移住や二地域居住、関係人口等に関する活動に取り組まれている民間（NPO、大学、企業等）の方

プログラム内容

専門家による講演のほか、地方公共団体職員による事例紹介、簡単なワーク取組促進に向けたグループワーク、検討結果の発表等を予定しています。

地方への新しい関わり方を考えるセミナー ①

2019年 11月26日(火) 13:00 - 17:00
若い世代への働きかけをテーマに、
移住、二地域居住、関係人口等について考えます。

地方への新しい関わり方を考えるセミナー ②

2019年 12月4日(水) 13:00 - 17:00
民間（企業、NPO、大学等）との連携をテーマに、
移住、二地域居住、関係人口等について考えます。

マッチングイベント 「都市で暮らす若者のリアル」

2020年 2月6日(木) 19:00 - 21:30
若い世代の率直な考えや意見に触れることができる、
若者との交流イベントを行います。

※セミナー①②いずれかの参加者が参加できます。



《地方への新しい関わり方を考えるセミナー》プログラム (予定)

セミナー①「若い世代とつながる」

日時 2019年 11月26日(火) 13:00～17:00
(受付開始/12:30～)

セミナー②「民間とつながる」

日時 2019年 12月 4日(水) 13:00～17:00
(受付開始/12:30～)

会場

フクラシア東京ステーション
<http://www.fukuracia.jp/tokyo/>

Program

13:00	開会	
13:05	基調講演 (講師) NPO法人南房総リパブリック 理事長/馬場 未織氏	2019年 11月26日(火) (講師) 大分県 竹田市 企画情報課 後藤 雅人氏
14:05	情報提供 (テーマ) 移住、二地域居住、関係人口等に 関する地方公共団体及び若者の 調査結果について	2019年 12月 4日(水) (講師) 埼玉県 横瀬町 まち経営課 田端 将伸氏
14:15	休憩 (10分)	
14:25	事例紹介	2019年 11月26日(火) (テーマ) 「若い世代を呼び込む方法」
14:55	グループディスカッション	2019年 12月 4日(水) (テーマ) 「民間との効果的な連携」
16:00	全体共有&意見交換	
16:45	クロージング ・講師によるコメント、ふりかえり	
17:00	閉会	

【登壇者の略歴】



Miori
Baba

NPO法人南房総リパブリック

理事長 馬場 未織氏

家族とともに週末を南房総で過ごす二地域居住を実践。地域内外の様々な人たちとの触れ合いを通して、魅力的なコミュニティが生まれている。馬場氏が代表を務める南房総リパブリックでは、南房総をフィールドに自然を体感・学習する「里山学校」、二地域居住へのチャレンジを後押しする「布良ハウス」、廃校再活用プロジェクト「へぐり小へ行こう!」等に取り組む。



Masato
Goto

大分県 竹田市 企画情報課

後藤 雅人氏

大学卒業後、地元の竹田市役所に就職。税務課を経て、2012年4月に農村復帰推進室に配属、移住・定住の担当になる。これまで6年間で400名の移住を実現。全国最大規模となる40名の地域おこし協力隊の起業相談や定住サポートも担当。



Masanobu
Tabata

埼玉県 横瀬町 まち経営課

田端 将伸氏

横瀬町生まれ。1993年に横瀬町役場に入庁。税務課、総務課、振興課を経て、2016年よりまち経営課となる。実現したいアイデアや新しく挑戦したいことがある企業や個人の相談を役場が一手に引き受け、横瀬町を実験フィールドとして新たなプロジェクトを共創する「よこらば」担当者。



マッチングイベント「都市で暮らす若者のリアル」

(テーマ) 地方への移住や二地域居住等に
関心の高い若い世代の本音とは?

- ◆セミナーを受講した方を対象に、移住や二地域居住、関係人口等、多様な地方との関わりに関心の高い都心の若い世代(20～40代)との交流会も予定しています。
- ◆地方への関心、移住や二地域居住等に関する施策・取組に対する関心等、若い世代の率直な考えや意見に触れる貴重な機会です。こちらもぜひご検討ください。

日時 2020年 2月 6日(木) 19:00～21:30
(受付開始/18:30～)

【定員】40名

※応募者多数の場合は
先着順とさせていただきます。

備考

※参加される方は、地域の特産品(食べ物、飲み物等)を持ち寄っていただきます。
※セミナー①②のいずれかに参加された方のみ、ご参加いただけます。

会場

フクラシア東京ステーション
<http://www.fukuracia.jp/tokyo/>

Program

19:00	オープニング
19:15	若者&地方公共団体の受講者との歓談 ・アイスブレイク ・受講者の自地域の取組説明と自由な意見交換
19:45	若者&地方公共団体からのショートプレゼン ※5分×5～6名 ・取組紹介、課題認識、若い世代に聞きたいこと等
20:15	交流タイム ・若者と受講者の自由な意見交換
21:00	クロージング ・全体ふりかえり等
21:30	閉会



▶ お申込み方法・開催内容に関するお問い合わせ先

セミナー&マッチング事務局
(株式会社日本能率協会総合研究所)

TEL. 03-6435-7732
MAIL. syaken_02@jmar.co.jp

担当

小林・西・田中・前原